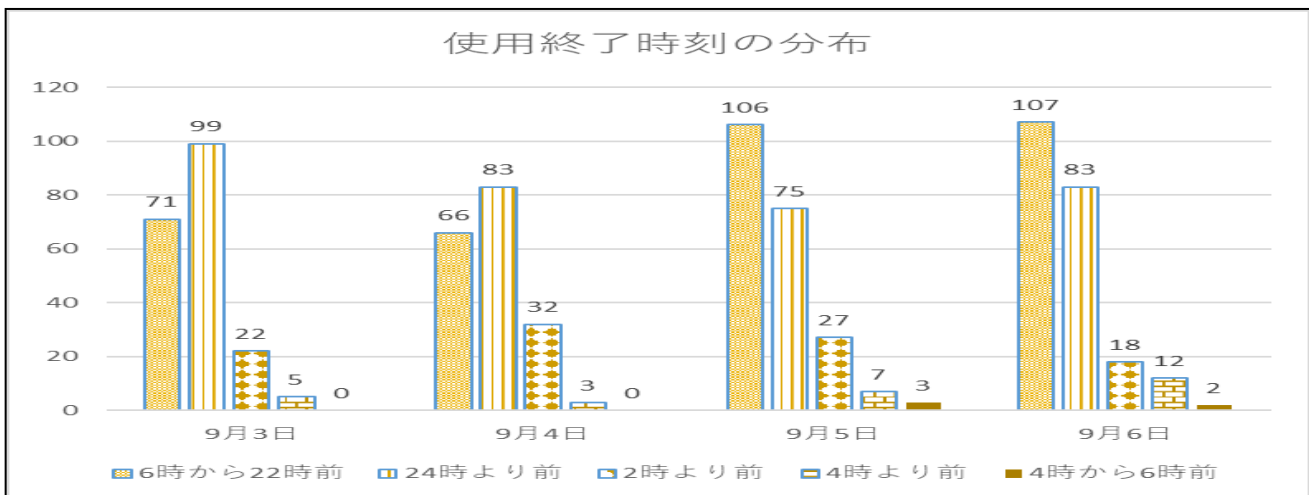
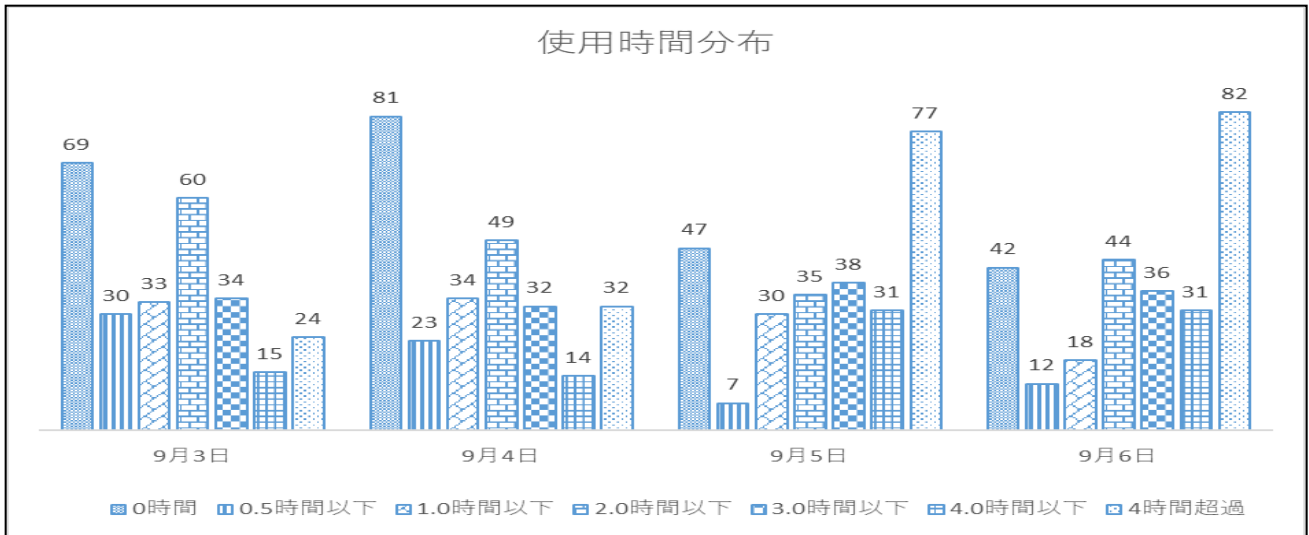




スマホ・ゲームの時間について考えよう

三豊市教育委員会により、9月3日（木）～9月6日（日）の4日間のスマートフォンやパソコン、ゲーム等の使用時間調査が行われました。詫中の全校生徒の結果は、次のようでした。



平日より休日に使用時間が多くなる傾向があります。平日では20～30人が、休日には70～80人が4時間以上、スマホやゲームを行っています。その一方で、平日も休日も全くしない人も約40人います。

また、24時以降にスマホやゲームを行っている人は、平日、休日ともに約30人います。
 この結果を見てどう思いますか？
 自分はどこに当てはまりますか？

昨年、世界保健機構（WHO）は「ゲーム障害」を新たな依存症として正式に「病気」として認定しました。また、香川県は、今年の1月、「ネット・ゲーム依存症対策条例」を成立させました。

この機会に、各家庭で再度、スマホ・ゲームの使用について話し合い、ルールづくりを考えてください。